

レギュラーカテゴリー 動画提出時の提出物について

WRO Japan 2020 決勝大会 on the WEB レギュラーカテゴリーの本部選考会に参加するには、エントリー後にサインした倫理規定、および、競技をしている動画を提出する必要があります。以下では、その動画の撮影方法について詳しく説明します。

なお、この動画撮影の流れは、本部選考会や決勝大会における競技会の流れとほぼ同じですので、本番をイメージして撮影にトライしてください。

■ 提出物

次の2つのファイルを1チーム毎に提出する。

1. **サインした倫理規定**・・・倫理規定をJapanのWebページよりダウンロードしてサイン（自筆）した書類をスキャナなどでPDF、もしくは、カメラで撮影した画像（ファイル形式は問わない）を提出する。

ファイル名を「ゼッケン番号_チーム名」とする。（PDFファイルの例：2020_WROJapan.pdf）

2. **競技をしている動画**・・・以下で説明する条件を満たした動画を撮影し、その動画ファイルを指定された方法で提出する。動画のファイル形式は問わない。

ファイル名を「ゼッケン番号_チーム名」とする。（MP4ファイルの例：2020_WROJapan.mp4）

■ 提出期間

10月12日（月）～10月22日（木）

提出期日に遅れたものは一切受け取りませんので、余裕を持って提出してください。

■ 動画撮影条件

提出動画では、Webにある**動画提出サンプル動画**のように**待機**、**車検**、**競技**の3つの状況の映像を下記の条件の下、途中で撮影を止めたりせずに連続して撮影する。撮影条件を満たしていない場合、本部選考会でエキシビジョン扱いとなる場合がある。

1. 動画の撮影は、途中で止めたりせず、連続して撮影すること。
2. 撮影した動画は、編集したりせず、直接、Webにある動画提出フォームより、動画ファイルを提出すること。動画のファイル形式は問わない。
3. 動画では、次の順でロボットやコースの状況を連続して（途中で止めたりせず）撮影すること。

① 待機

- ・ ロボットの電源を切り、コース上に置く。
- ・ コース全体が映るように撮影する。

② 車検

- 車検 BOX やメジャーでロボットの大きさを計測する状況を撮影する。
- ロボットの電源を入れる。
- オブジェクトの色や配置を確認する。
- ロボットの Bluetooth, Wi-Fi が切れていることが確認できるよう撮影する。
- ロボットのプログラムを選択する状況を撮影する。

③ 競技

- 審判の掛け声でロボットをスタートさせる。同時に、時間計測を開始する。
- ロボットが競技しているところを撮影する。
- 選手の「STOP」の掛け声の後、ロボットが完全に停止したら、時間計測を停止する。または、「リタイア」のときは、その時点で、ロボットを停止させる。
- コース上のオブジェクトを撮影しながら、各カテゴリーの競技ルールに記載されている「スコアシート」に沿って、得点をカウントする。
- 合計点、および、ゴールした時は競技時間を発表する。
- ①待機と同様に、ロボットの電源を切り、コース上に置く。